

第 78 回日本細胞生物学会大会

趣 意 書

第 3.1 版 (2025 年 11 月 22 日)

会 期：2026 年（令和 8 年）7 月 13 日（月）～15 日（水）

会 場：札幌コンベンションセンター

（住所）〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

- 企業共催シンポジウム
- 企業ランチョンセミナー
- 附設展示（機器展示・書籍展示）
- 電子要旨集広告
- 大会ウェブサイトバナー広告
- ネームカード・ストラップ

■ 日本細胞生物学会会長 水島 昇

東京大学大学院医学系研究科分子生物学分野 教授

■ 日本細胞生物学会第 78 回大会大会長 大場 雄介

北海道大学医学研究院細胞生理学教室 教授

お問い合わせ先

■ 第 78 回日本細胞生物学会大会 大会事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目（北海道大学・医学研究院・細胞生理学教室内）

TEL: 011-706-5158（直通） E-mail: jscb2026_sapporo@pop.med.hokudai.ac.jp

■ 第 78 回日本細胞生物学会大会 広告・出展事務局

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 7-12-16

株式会社ソウブン・ドットコム コンベンション部内

TEL: 03-3893-0111（代表） E-mail: jscb-sp78@soubun.org

ご挨拶

謹啓 平素より本学会の活動に格別のご理解とお力添えを賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、第 78 回日本細胞生物学会大会を、2026 年（令和 8 年）7 月 13 日（月）から 15 日（水）にわたり、札幌コンベンションセンターにて開催いたします。会期前日には、若手研究者同士が主体的に研究を語り合い、世代を超えて交流を深める「若手の会」も予定しております。

細胞生物学は、生命を形づくる基本単位である「細胞」の構造と機能を明らかにし、複雑な生命現象の本質に迫る学問です。形態学に始まり、分子生物学、構造解析、発生・再生生物学へと発展を重ね、近年では AI やデータサイエンスとの融合により、かつて想像できなかつた細胞レベルでの全体像の把握が可能となりつつあります。こうした基礎研究の成果は、医療、創薬、農学、バイオ産業など多くの分野に波及しています。

1950 年の設立以来、日本細胞生物学会は、研究者同士が切磋琢磨し、企業の皆様と研究現場の懸け橋となる役割を果たしてまいりました。本大会でも、最前線の知を共有し、産業界の皆様と現場の研究者が直接意見を交わす場を提供いたします。新しい技術や製品の紹介はもちろん、現場の声を企業活動へフィードバックし、技術革新につなげていただけることを期待しています。

本学会の特色として、参加者規模が大きすぎず、顔が見える距離感が保たれていることが挙げられます。この規模だからこそ、分野を超えた議論が生まれやすく、若手からベテランまでが気軽に情報交換できる風通しの良さがあります。こうした温かなつながりは、産学連携の面でも、実効性の高い新しいプロジェクトや協業の芽を育む基盤となっております。

今回の大会は 2011 年の第 63 回大会（大会長 佐邊壽孝 北海道大学大学院医学研究科教授）以来、久々の北海道での開催となります。初夏の札幌は湿度が比較的低く、学会参加者にとっても過ごしやすい気候で、研究発表だけでなく、旧交を温め新しい出会いを生む機会としても大いに期待されます。

これからも細胞生物学会は、基礎研究の重要性を伝え、産業界と協力して新たな知の創出と社会実装を進めてまいります。本大会の趣旨をご理解いただき、円滑な運営のために格別のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、貴社の一層のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

第 78 回日本細胞生物学会大会 大会長 大場 雄介

開催概要

■ 名称：

第 78 回日本細胞生物学会大会

The 78th Annual Meeting of the Japan Society for Cell Biology

■ 主催：

日本細胞生物学会

■ 共催：

CREST、AMED-CREST、新学術領域、学術変革領域 A/B および、企業等との共催予定

■ 大会長：

大場 雄介 北海道大学医学研究院・医学院 細胞生理学教室 教授

■ 会期：

2026 年(令和 8 年)7 月 13 日(月)～15 日(水)

■ 会場：

札幌コンベンションセンター〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

■ 参加者数：約 600 名（予定）

■ 開催実績（過去 9 年間）

開催年	回数	大会長	開催地	参加者数
2017 年	第 69 回	水野健作(東北大学大学院生命機能研究科)	仙 台	645 名
2018 年	第 70 回	原田彰宏(大阪大学大学院医学系研究科) (第 51 回日本発生生物学会大会と合同開催)	東 京	1,186 名
2019 年	第 71 回	遠藤斗志也(京都産業大学総合生命科学部) (第 19 回日本蛋白質科学会大会と合同開催)	神 戸	1,551 名
2020 年	第 72 回	森和俊(京都大学大学院理学研究科)	誌上開催	
2021 年	第 73 回	森和俊(京都大学大学院理学研究科)	WEB 開催	550 名
2022 年	第 74 回	今本尚子(理化学研究所開拓研究本部)	東 京	569 名
2023 年	第 75 回	吉森保(大阪大学大学院生命機能研究科)	奈 良	720 名
2024 年	第 76 回	岡田康志(東京大学大学院医学系研究科)	つ く ば	700 名
2025 年	第 77 回	井垣達史(京都大学大学院生命科学研究科) (第 58 回日本発生生物学会大会と合同開催)	名 古 屋	1,101 名

事務局 連絡先 など

■ 大会組織委員

大 会 長：大場 雄介（北海道大学医学研究院細胞生理学教室教授）

準備委員長：藤岡容一朗（北大）

実行委員長：上原 亮太（北大）

委員長補佐：青木 一洋（京大）

実 行 委 員：石原誠一郎（北大）

水谷 龍明（北大）

柏木 彩花（北大）

釜崎とも子（北大）

プログラム委員長：茂木 文夫（北大）

同副委員長：寺井 健太（徳大）

プログラム委員：上原 亮太（北大）

小根山千歳（愛知がん）

加納 ふみ（東科大）

鐘巻 将人（遺伝研）

進藤 麻子（阪大）

津久井久美子（感染研）

寺井 健太（徳大）

豊島 文子（東京科学大）

野田 展生（北大）

山城佐和子（京大）

■ 第 78 回日本細胞生物学会大会 大会事務局

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

（北海道大学・医学研究院・細胞生理学教室内）

E-mail: jsccb2026_sapporo@pop.med.hokudai.ac.jp ; TEL: 011-706-5158 (直通)

■ 第 78 回日本細胞生物学会大会 広告・出展事務局

（委託先：株式会社ソウブン・ドットコム）

（広告・出展に関するお問合せ）

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 7-12-16

株式会社ソウブン・ドットコム コンベンション部

E-mail: jsccb-sp78@soubun.org ; TEL: 03-3893-0111 (代表)

※できるだけメールでのお問い合わせにご協力をお願いします。お電話の対応が必要な場合は、事務局より折り返しご連絡いたしますので、まずはメールにてご連絡ください。

開催計画の概要

■ 大会開催の目的と意義

細胞生物学は、生命の基本単位としての細胞が示す驚くほど精緻な仕組みを分子レベルで明らかにしていく学問であり、その発展は、生命の基本原理を明らかにするだけでなく、今日急速に発展している生命科学の医学的応用の重要な基礎を形作っています。約 10 か国、30 名近い海外の研究者とともに、78 回目の年会として開催される本学術集会は、こうした細胞生物学の日本における維持・発展に不可欠な意義を有しています。

具体的に、本大会は下記の目的を持って開催いたします。

- ・ 日本細胞生物学会（1950 年設立、会員数約 1,000 人）の構成員が最新の研究成果を互いに発表し、建設的な討論を進める。また、生命科学分野で優れた研究成果を挙げている海外の演者を招聘し、特別講演を聴き討論する。これらの取り組みを通じて、学会員の研究内容をさらに深め、会員の研究力を高める。
- ・ 学会員同士が互いに懇親を深め、新たな人間関係を構築しつつ、情報交換する。また、研究の推進に役立つ各種企業の研究機器、研究試薬等の新製品の情報を収集する。
- ・ 次代の研究を担う若手学会員が研鑽を積む場を積極的に作り、彼らを励まし育成する。

■ 日程（予定）

日程	午前	昼	午後	夕方	夜
7/12(日)			細胞生物若手の会・CSF 編集委員会		
7/13(月)	シンポジウム	ランチョンセミナー	ポスター発表	若手優秀賞選考会	
7/14(火)	シンポジウム	ランチョンセミナー	ポスター発表	特別講演	懇親会
7/15(水)	シンポジウム	ランチョンセミナー	ポスター発表	シンポジウム／ワークショップ・一般口演	

開催計画の概要

(2025年11月現在)

■ 大会の構成

- 1) 特別講演：2 枠（英語）：海外演者を含む招待演者 2 名によるプレナリーレクチャー
Dr. Karen Oegema Professor, Department of Cell and Developmental Biology, UC San Diego
宮脇敦史博士 理化学研究所 CBS 細胞機能探索技術研究チーム チームディレクター
- 2) シンポジウム：12 枠～（英語または日本語）：細胞生物学各分野において先端的な研究を進めている演者（海外からの演者を含め各枠 5～6 名）を迎える、最先端の知見を共有する。特に、近年発展の著しいイメージング技術や画像データの解析技術に特化したシンポジウムや、若手研究者による企画のセッションを設ける。

指定シンポジウム一覧（11月現在、仮タイトル【オーガナイザー】）：

CSF 発刊 50 周年記念シンポジウム【松田道行、吉田秀郎】

植物の細胞・組織・器官間コミュニケーション【野田口理孝、野元美佳】

トランスポゾンに対する宿主対応と内在化・継世代伝播の過程【石黒啓一郎】

オートファジーから拡がる膜界面生物学【野田展生、中戸川仁】

細胞外小胞を観る・測る・理解する【Richard Wong、小根山千歳】

多細胞による力学的調律と生体秩序のダイナミクス【進藤麻子、倉永英里奈】

進化アセンブリによる生命機能の創出原理【青木一洋、澤井哲】

タンパク質・オルガネラ寿命から眺める細胞生物学【村田茂穂、佐伯泰】

物理量の分子計測による多細胞動態解析【新宅博文、豊島文子】

- 3) 若手最優秀発表賞選考会：1 枠（英語）：次代の細胞生物学を担う研究者の育成と奨励を目的として実施する。事前選考により若手優秀発表賞を受賞した 10 数名が講演し、審査委員による選考を経て若手最優秀発表賞 2 名を選出する。
- 4) ワークショップ・一般口頭発表：4～7 枠（日本語または英語）：学生を含め、広く学会員から募集した研究成果の中から選考した演題(各セッション 約 10 演題)を、それぞれのテーマ毎に発表する。
- 5) 一般ポスター発表：毎日 1 枠：一般口頭演題に採択されなかった研究成果の発表の場（毎日 80 演題、計 240 演題）。
- 6) ランチョンセミナー：最大 11 枠（日本語）：細胞生物学研究において有用な最新の機器や研究試薬に関する情報を、具体的に用いた研究者からの報告なども交えながら、協賛企業から参加者に紹介してもらう。
- 7) 展示会：約 30 ブース：細胞生物学関連の機器や試薬、研究リソース等の展示会

予算案

(2025年7月現在)

■ 収入の部

科 目	予算額	備 考
参加費	3,500,000	参加者見込み 会員 250名 非会員 70名 程度
共催シンポジウム	2,400,000	CREST・AMED-CREST・ 新学術領域・学術変革領域A等
広告関係費	1,000,000	バナー広告 540,000円 抄録内広告 240,000円 ネームカード 220,000円
企業展示	8,500,000	25社程度
ランチョンセミナー	2,600,000	5社程度
寄付金・助成金	2,000,000	
計	20,000,000	

■ 支出の部

科 目	予算額	備 考
会場費	5,000,000	
海外演者招聘費	1,000,000	
当日会場設営費 機材費 運営費	11,200,000	機材、看板、設営、ディレクター、 大会業務委託費、その他
HP作成・開設費	1,500,000	
当日アルバイト・人件費	1,000,000	
雑費	300,000	
計	20,000,000	

協賛メニュー一覧

※詳細は各メニューの募集要項をご覧ください。なお、記載事項は現段階の予定です。

本会では、若手研究者の育成と先端研究成果に関する熱のこもった討論と情報交換の場を提供できるよう、鋭意準備を進めて参ります。貴社におかれましては、本会の趣旨をご理解のうえ、ご関心のある協賛メニューがありましたら、ぜひご参加を検討いただきたく存じます。

お申込みは以下のフォームより受け付けております。先着順となりますので、ご検討段階でも構いません。お早めにお申し込み・ご連絡をお願いいたします。

▼協賛申込フォーム <https://forms.gle/1d1tunuE7qCq1Lhu7>

(QRコードもご利用いただけます)



また、本年度も協賛企業の皆様からのご提案やご相談には柔軟に対応いたします。お気軽に下記事務局までお問い合わせください。

▼広告・出展事務局 jscb-sp78@soubun.org

※各企画とも、オトクな早期申込割引（複数同時申し込み割引）、アカデミア料金やスタートアップ料金を設けております。大会事務局までご相談あるいは別紙をご参照ください。

■ 附設展示（機器展示・書籍展示）

学会期間中、学会参加者を対象とした展示を実施します。

機器展示はポスター発表と同じ会場にて実施します。

申込時に有料で角小間を指定いただくことができます（先着順）。

※7月13日・14日・15日の3日間、ポスター発表を実施します。

※機器展示会場内に参加者向け休憩スペースを設置する予定です。

※事務局によるブース回遊施策（スタンプラリー）を実施予定です。

開催日程 2026年7月13日(月)9:30～18:00

2026年7月14日(火)9:30～18:00

2026年7月15日(水)9:30～15:00

出展料※ 【機器展示】1小間 単価 300,000円(税別)

角小間指定追加料 50,000円(1社、税別)

【書籍展示】60,000円(税別)／テーブル2卓を含む)

テーブル追加料 1卓あたり単価 20,000円(税別)

申込締切日 2026年3月9日(月)※

■ ランチョンセミナー

昼食時間に参加者を対象とした企業セミナーを実施します。会場収容人数は150名程度～を予定しております。

開催日程 2026年7月13日(月)12:00～13:00

2026年7月14日(火)12:00～13:00

2026年7月15日(水)12:00～13:00

セミナー料 1枠 500,000 円(税別) 募集枠数:11 枠(3日間計)
申込締切日 2026 年 1 月 30 日(金)(ご相談ください)

■ 企業共催シンポジウム

シンポジウムへのスポンサーを募集します。企業様のメリットとして、企業講演(15 分程度)の実施、パンフレット配布などの宣伝広告活動の枠を提供いたします。早期割引も設けておりますのでお早めにご相談ください。なお、どのシンポジウムのスポンサーになっていただくかは、お申し込みいただいた後、ご相談させていただきます。

開催日程 2026 年 7 月 13 日(月)9:00~11:30 (1枠 150 分の予定)
2026 年 7 月 14 日(火)9:00~11:30、15:00~17:30
2026 年 7 月 15 日(水)9:00~11:30、15:00~17:30
共催料 1 枠:250,000 円(税別) 募集枠数:4~7 枠(3日間計)
申込締切日 2026 年 3 月 13 日(金)(ご相談ください)

■ 電子要旨集広告

学会参加者を対象として大会ウェブサイト上へ電子版プログラム要旨集を掲載します。

掲載日 2026 年 6 月下旬(予定)
広告掲載料 カラー(A4版、1頁)70,000 円(税別)
申込締切日 2026 年 3 月 27 日(金)

■ 大会ウェブサイトバナー広告

大会ウェブサイト内に掲載するバナー広告を募集します。

ホームページ右側のカラムに縦並びでの掲載を予定しています。ホームページの仕様により、バナー画像の切り替えはいたしません。

入稿形式 表示幅 160px、縦は表示幅に準拠
(天地に余白をつけていただいても問題ございません)
ファイルサイズ:最大 3MB(可能な限り小さなファイルをご準備ください)
ファイル形式:JPEG/GIF/PNG
広告掲載料 70,000 円(税別)/バナー 募集規模:10 社程度(予定)
申込締切日 2026 年 3 月 9 日(月)

■ ネームカード・ストラップ

参加者・関係者・運営スタッフが着用するネームホルダーを広告媒体としてご活用ください。
御社にてネームカードホルダー用ストラップを作成の上、事務局までご支給をお願いします。

配布対象者 参加者・関係者・運営スタッフ 約 700 名(予定)
広告掲載料 200,000 円(税別) 募集規模:1 社
申込締切日 2026 年 3 月 27 日(金)

寄付金募集要項

第 78 回日本細胞生物学会大会では、若手育成および先端的な研究成果に関する討論と情報交換の場を提供できるよう準備を進めて参ります。

本会の開催趣旨にご賛同いただき、何卒ご支援頂きますようお願い申し上げます。

■ 【募金の名称】

第 78 回日本細胞生物学会大会 寄付金

■ 【募金目標金額】

金 500,000 円也

■ 【寄付金の用途】

第 78 回日本細胞生物学会大会の準備・運営費用に充当させていただきます。

■ 【お申込み先・お申込み方法】

本会の趣旨にご賛同いただける場合は、大会事務までご連絡下さい。折り返し、申込みフォーム・振込先などについてご連絡させていただきます。

■ 【お申込み締切】

2026 年 5 月 18 日（月）

■ 【送金手続きの目安日】

2026 年 5 月 29 日（金）までにお手続きいただければ幸いです。

■ 【情報公開の同意について】

製薬企業等の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関及び医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社・貴団体が本会に対して行うご寄付に関し、貴社・貴団体ウェブサイト等で公開されることに同意します。

■ 【その他】

税法上の免税措置はございません。

■ 【お問合せ先】

第 78 回日本細胞生物学会大会 大会事務局(北海道大学・医学研究院・細胞生理学教室内)

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

E-mail: jscb2026_sapporo@pop.med.hokudai.ac.jp

TEL: 011-706-5158 (内線 5158)